

大阪市ごみ減量アクションプラン

～市民の行動メニュー～ ごみ減量のためにできること

買物をするとき

ステップ

1

お出かけの時には
エコバッグを携帯しましょう。

お出かけの際はエコバッグを携帯し、レジ袋を使用しない生活を実践しましょう。



過剰な包装は断りましょう。

中身を取り出せばすぐ不要になってしまう過剰包装を断りましょう。

繰り返し使える容器
に入った商品を選び
ましょう。

ビール・酒などは、繰り返し使えるリターナブルびん入りの商品を選びましょう。

再生品を選びましょう。

トイレットペーパーや文房具などを購入する際には、再生品を選びましょう。



詰め替え商品やコンパクト商品などを選びましょう。

洗剤、シャンプーなどを購入する際には、詰め替え商品や濃縮されたコンパクト商品を選びましょう。

ばら売りや量り売りの商品を選びましょう。

野菜、果物、肉などを購入する際には、ばら売りや量り売りのものを選び、必要な量だけを買うようにしましょう。

ステップ

2

使い捨て商品の使用を控え
ましょう。

長く使えるものを選び、大切に使うことが、ごみを減らし環境にもやさしい生活につながります。

レンタル品や中古品を利用
しましょう。

ベビー用品や旅行用品など短期間しか使用しないものについては、できるだけレンタル品を利用しましょう。また、家具、衣類、家電製品などについては、リサイクルショップを利用する方法もあります。



ステップ

3

エシカル消費を実践しま
しょう。

環境への負荷が少ない商品を選んで買物したり、必要な食品を必要なときに必要な量だけ購入して食品ロスを減らしたり、ごみの分別を徹底するなど、地球環境の現状や問題を意識した消費活動である、エシカル消費を実践しましょう。

ワンポイント コーナー

レジ袋削減に向け

エコバッグいつでも どこでも 携帯を



大阪市では、プラスチックごみの削減に向け、事業者・市民団体とともに3者によるレジ袋削減に関する協定の締結や、マイバッグキャンペーン等の取組を実施し、全ての市民が急な買物の時も含めてレジ袋を使用することのないよう、エコバッグを常に携帯する運動の拡大をめざした取組を進めています。

■ 再生品を選ぶには、**エコマーク**、**グリーンマーク**などの「環境ラベル」を目印にしましょう。

●エコマーク



商品の「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通じて、環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品についています。

●グリーンマーク



古紙を再生利用した商品（ノート、コピー用紙、トイレットペーパー等）についています。

●牛乳パック再利用マーク（パックマーク）



牛乳パックを再生利用した商品（トイレットペーパー等）についています。

●Rマーク



再生紙を使用した印刷物等についています。右の数字は古紙割合を表しています。

●PETボトルリサイクル推奨マーク



使用済みのPETボトルからリサイクルされた商品（繊維、文房具等）についています。